

## 第3回 障害福祉施策の見直しに関する検討会会議録

日時：平成24年10月6日(土)10:00~12:00

場所：宇部市総合福祉会館 3階 講習室

出席者：4団体8名

委員 6委員（9委員欠席）

市 障害福祉課 中野課長、松谷課長補佐  
正木係長、橋口係員

### 1 はじめに

- (1)意見聴取会の出席者を紹介
- (2)本聴取会の進行について水田委員に委任することを提案し、出席者から承認される。
- (3)検討会の開催に至った経緯について事務局から説明
- (4)これまでの議論について事務局から説明

### 2 各団体からの意見

#### (1) 心身障害者福祉手当について

- ・ 精神障害者が含まれていない現行の制度は廃止してよい。自立に向けたサービスの拡充に予算を使ってほしい。
- ・ 手当の廃止によって得られた予算を他の制度に活用できるなら、手当は廃止してもよい。
- ・ 精神障害者にとって心身障害者福祉手当は必要な制度である。精神障害者を含める形で拡充してほしい。
- ・ 手当を廃止した場合、その予算がどのように使われていくのかわからない。できれば現行のまま維持してほしい。

#### (2) 新規及び充実を希望する施策について

- ・ 障害者が就労する機会を保障してほしい
- ・ 企業に対して障害者雇用の働きかけをしてほしい
- ・ ジョブコーチなど、就労のための支援を充実させてほしい
- ・ ヘルパーや訪問看護利用時の負担を軽減してほしい
- ・ 市民後見人制度を充実させてほしい
- ・ 24時間相談できる窓口を設置してほしい
- ・ 障害者を支える家族のための相談の場を設置してほしい
- ・ 福祉医療費制度の助成対象者を拡大してほしい

### 3 今後の検討予定について

今回及び11日に開催する意見聴取会で、各団体からいただいた意見を集約して、10月23日(火)の第5回検討会で検討し、第2回宇部市地域自立支援協議会に提言する。